

S-TEAM 教育推進事業 令和5年度「探究チャレンジ留萌・宗谷」実施要項

1 目的

高校生が取り組んだ探究活動の成果を発表・交流する機会を設定し、言語能力、情報活用能力、問題発見・解決力を育成するとともに、探究活動の成果を新たな探究に結び付け、生涯にわたって能動的に学び続ける資質・能力を育成する。

2 主催

北海道教育委員会

3 主管

宗谷教育局

4 協力

留萌教育局

5 期日

令和5年12月19日（火） 10:00～12:55

6 実施方法

Zoomによるオンライン開催

7 参加対象

留萌管内及び宗谷管内の道立高等学校

- (1) 対象学年は、全学年とする。
- (2) 課程を問わず1校につき1発表とする。
- (3) 参加人数は、原則、5名以内とする。

8 内容

9:00

10:00

12:55

接続確認	開会	探究活動成果発表	閉会
------	----	----------	----

探究活動成果発表

- (1) 「総合的な探究の時間」や「課題研究」など、各学校の教育課程内で取り組んだ探究活動の成果発表とする。
- (2) 他の対外的なコンテスト等で既に発表した探究活動等については、参加を認めない。
- (3) S-TEAM 教育推進事業「社会との共創」推進プロジェクトにおいて取り組んだ探究活動については、参加を認めない。
- (4) 所定の時間内（発表7分、質疑応答3分）で発表すること。
- (5) 発表資料を作成し、画面共有機能を使って発表すること。

9 審査（表彰）

審査を実施し、上位1校を留萌・宗谷管内の代表として「探究チャレンジ・ジャパン」（全道成果発表会）へ派遣する。なお、派遣に係る生徒及び引率教諭（1名）の旅費は道費で措置する。

10 参加申込

別紙1をとりまとめ、学校申込書(別紙2)及び発表要旨(別紙3)を期日までに担当あてに電子メールで送付すること。なお、別紙1は各学校において保管すること。

期 限：別紙2 令和5年(2023年)11月17日(金)

別紙3 令和5年(2023年)12月11日(月)

担 当：宗谷教育局高等学校教育指導班指導主事 山 崎 浩 和

アドレス：yamazaki.hirokazu@pref.hokkaido.lg.jp

留意事項：発表要旨(別紙3)について、「探究チャレンジ・ジャパン」(全道成果発表会)に参加する際、変更ができないことについて留意すること。

11 留意事項

発表順等の詳細については、別途連絡する。